



# みやぎ税務会計事務所通信

《 2026 年 新春号 》

MIYAGI  
TAX & ACCOUNTING  
OFFICE

## 税務の話題

「令和8年度 税制改正大綱」が発表されました

令和7年12月19日に発表された「令和8年度 税制改正大綱」をお届けいたします。

「投資により生産性が向上し、その果実が分配されることで国民が豊かになり、  
それが更に新たな投資につながる好循環を実現していく」

という、今、求められている観点で、税制についても議論されたものだそうです。

作成者が「最も重視」「力を入れたい」と考えているポイント

流行りの生成 AI に「第一 令和8年度税制改正の基本的考え方」から  
ポイントを3点挙げてもらいました！

どこまで違いが出るか!?  
と思いましたが、  
ほぼ同じですね！



| ChatGPT                   | Gemini                    |
|---------------------------|---------------------------|
| ① 「強い経済」を実現するための投資主導の成長戦略 | ① 「178 万円の壁」への対応と物価連動性の導入 |
| ② 物価高への対応と国民生活の実質的防衛      | ② 「責任ある積極財政」による投資の促進      |
| ③ 税制の公平性・信頼性の回復           | ③ 「公平性」の確保と租税回避への厳格な対応    |

-----

<以下「基本的考え方」の項目番号と項目名にて記載しております>

### 1. 物価高への対応

#### (1) 物価上昇局面における基礎控除等の対応

基礎控除・給与所得控除を物価に連動して見直す。(令和8年分・令和9年分)

〔基礎控除〕62 万円（合計所得金額が 2,350 万円以下の個人 4 万円引き上げ）

〔給与所得控除〕最低保障額を 69 万円に引き上げ

#### (2) 税制上の基準額の点検・見直し

\* 中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例

現行：30 万円未満 → 40 万円未満に引き上げ・3 年延長  
(令和11年3月31日まで)

\* 食事支給・マイカー通勤の通勤手当に係る所得税非課税限度額

〔食事支給〕使用者の負担額の上限 3,500 円 → 7,500 円

〔マイカー通勤の通勤手当〕片道 55 km 以上も 5 段階に区分 ※

※片道 55 km 以上までの非課税限度額については、  
令和7年11月、令和7年4月に遡って改正されています。  
25 km 以上の区分は、国税庁 web ページでご確認ください。

|                   |          |
|-------------------|----------|
| 2 km 未満           | (全額課税)   |
| 2 km 以上 10 km 未満  | 4,200 円  |
| 10 km 以上 15 km 未満 | 7,300 円  |
| 15 km 以上 25 km 未満 | 13,500 円 |

ココは多くの方にとって  
注目ポイント！  
ではないかと思います。  
以前は 30 万円未満で  
購入できたものも  
30 万円で購入できなく  
なってきました…。

